



6. 事業の効果を把握するための手法及び効果の見込み

事業の期待される成果	「県の記念日」の認知度向上							
指標名	「県の記念日」の認知度							指標の種類
指標式	回答者に占める「県の記念日」を知っていると回答した方の割合。							成果指標 業績指標
年度別の目標値（見込まれる成果による指標）								
指標	25年度	26年度	27年度	28年度	29年度	30年度	31年度	最終年度
目標a			25					
実績b	データ等の出典							
東北	県民意識調査							
全国								
把握する時期 当該年度中 11月 翌年度 月 翌々年度 月								

指標名									指標の種類
指標式									成果指標 業績指標
年度別の目標値（見込まれる成果による指標）									
指標	25年度	26年度	27年度	28年度	29年度	30年度	31年度	最終年度	
目標a									
実績b	データ等の出典								
東北									
全国									
把握する時期 当該年度中 月 翌年度 月 翌々年度 月									

指標を設定することができない場合の効果の把握方法  
 指標を設定することが出来ない理由

見込まれる効果及び具体的な把握方法(データの出典含む)

事業の必要性	
現状の課題及び施策目的に照らした事業の必要性 「県の記念日」を広く県民に浸透させていくためには、これまで県及び県関係施設で行ってきた広報や各種記念事業の拡充を図る必要がある。	
住民ニーズに照らした事業の必要性 「県の記念日」は、秋田県の名称が初めて使われた日を記念して制定されたものであり、その趣旨を広く県民に浸透させていく必要がある。	
事業の県関与の必要性 法令・条例上の義務 内部管理事務 県でなければ実施できないもの 民間・市町村で実施可能であるが、県が関与する必要性が認められるもの 「県の記念日」であることから、県が主体的に広報すべきものである。これに加えて、民間や市町村の協力を得ることでさらに効果が高まる。	

政策評価委員会意見	重点事業の適合及び指標・目標値の適合性判定
重点事業	その他